

**アステラス製薬と GO Therapeutics 社
がん免疫療法の新規抗体開発に向けた
戦略的共同研究およびライセンス契約を締結
- 次世代のがん治療法の研究開発を加速 -**

アステラス製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長 CEO:安川 健司、以下「アステラス製薬」)は、完全子会社である Xyphos Biosciences, Inc.(本社:米国カリフォルニア州、以下「Xyphos 社」)を通じて、GO Therapeutics, Inc.(米国マサチューセッツ州、Co-Founder & CEO: Constantine Theodoropoulos、以下「GO 社」)と、新規のがん免疫療法プログラムに関する共同研究およびライセンス契約を締結しました。

GO 社は、糖タンパク質研究(グライコプロテオミクス)における先端の知見を応用し、がん細胞を特異的に標的とする抗体を応用したがん治療法の開発に取り組んでいます。また Xyphos 社は、convertibleCAR[®](Chimeric Antigen Receptor: キメラ抗原受容体)を用いた独自技術プラットフォームである ACCEL[™]技術を有しています。

今回の契約において、両社は独占的に、2種類のがん細胞特異的糖タンパク質を標的とする新規抗体を同定し、これら抗体を広範囲の治療法に応用することを目指します。GO 社は 2 種類の標的に対する抗体を見いだす共同研究を主導します。またアステラス製薬は GO 社より提供される抗体を応用した治療法に関する研究、臨床開発および商業化を担います。

本契約により、Xyphos 社は契約一時金として GO 社に 2,050 万米ドルを支払います。さらに、Xyphos 社はプログラムの進捗に応じたマイルストーン等として合計 7 億 6,300 万米ドルを GO 社に支払う可能性があります。

今回の契約について、GO 社の Co-Founder & CEO Constantine Theodoropoulos 氏は「アステラス製薬とのコラボレーションにより、新しいがん免疫治療を開発できることを嬉しく思います。GO 社の標的や抗体に関する知見と、アステラス製薬の ACCEL 技術の組み合わせにより、より高い治療効果を持つ、次世代のがん治療法が創出されることを期待しています。これにより、がん専門医は、正常な組織へのダメージを抑えながら、固型がんに対して効果を高めた、抗体を用いた免疫療法ができるようになります」と述べています。

また、アステラス製薬の代表取締役副社長 経営戦略担当の岡村直樹は、「アステラス製薬は研究開発戦略である Focus Area アプローチの中で、特に注力している Primary Focus の一つに『がん免疫』があります。今回の提携により、両社の最先端の研究が相乗効果をもたらし、アンメットメディカルニーズの高いがん患者さんのための新しい治療法の開発につながるものと確信しています」と述べています。

なお、本件によるアステラス製薬の通期(2023年3月期)連結業績への影響は軽微です。

以上

GO Therapeutics, Inc.について

GO Therapeutics, Inc.は米国マサチューセッツ州ケンブリッジに拠点を置き、最新の糖鎖生物学の進歩を応用し、より強力で毒性の低い抗がん剤を開発しています。腫瘍特異的抗原に対する同社のがん特異的抗体は、抗体-薬物複合体、二重特異性 T 細胞誘導、免疫細胞医療など、がん細胞を殺傷するための複数のモダリティを用いたアプローチで使用することができます。同社の科学者のチームは、糖タンパク質研究(グライコプロテオミクス)における世界的な科学者や応用生物学者により構成されています。GO 社についての詳細は、(<https://gotherapeutics.com/>)をご覧ください。

Xyphos Biosciences, Inc.について

Xyphos Biosciences, Inc.は、米国カリフォルニア州サウスサンフランシスコを拠点とし、CAR(キメラ抗原受容体)-免疫細胞療法に関する技術プラットフォームである ACCEL™ 技術を特徴とする会社です。ACCEL™ 技術は、細胞表面上にユニバーサル CAR を発現させたナチュラルキラー(NK)細胞や T 細胞といった免疫細胞(convertibleCAR®細胞)と抗体-リガンド融合タンパク(MicAbody)を組み合わせ、免疫細胞の機能をがん細胞に対して発揮させるものです。攻撃対象となるがん細胞の特徴に応じて、MicAbody を取り替えたり、複数使用することで、convertibleCAR®細胞に異なるがん抗原や複数のがん抗原を認識させ、様々ながん細胞を攻撃することができます。従来の CAR-T 細胞療法で見られる副作用も低減できると期待されます。同社は、2017年に設立され、2019年12月にアステラス製薬が買収し、アステラス製薬の完全子会社となりました。Xyphos Biosciences, Inc.の詳細については、(<https://www.xyphosinc.com/>)をご覧ください。

アステラス製薬株式会社について

アステラス製薬は、世界 70 国以上で事業活動を展開している製薬企業です。最先端のバイオロジーやモダリティ/テクノロジーの組み合わせを駆使し、アンメットメディカルニーズの高い疾患に対する革新的な医薬品の創出に取り組んでいます(Focus Area アプローチ)。さらに、医療用医薬品(Rx)事業で培った強みをベースに、最先端の医療技術と異分野のパートナーの技術を融合した製品やサービス(Rx+®)の創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。アステラス製薬の詳細については、(<https://www.astellas.com/jp/>)をご覧ください。

注意事項(アステラス製薬)

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラス製薬の業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

お問い合わせ先:

アステラス製薬株式会社
コーポレートアドボカシー&リレーションズ部
TEL: 03-3244-3201